

ひよどり台 大規模災害想定[5丁目ブロック訓練]/[合同訓練] 実施計画(案)

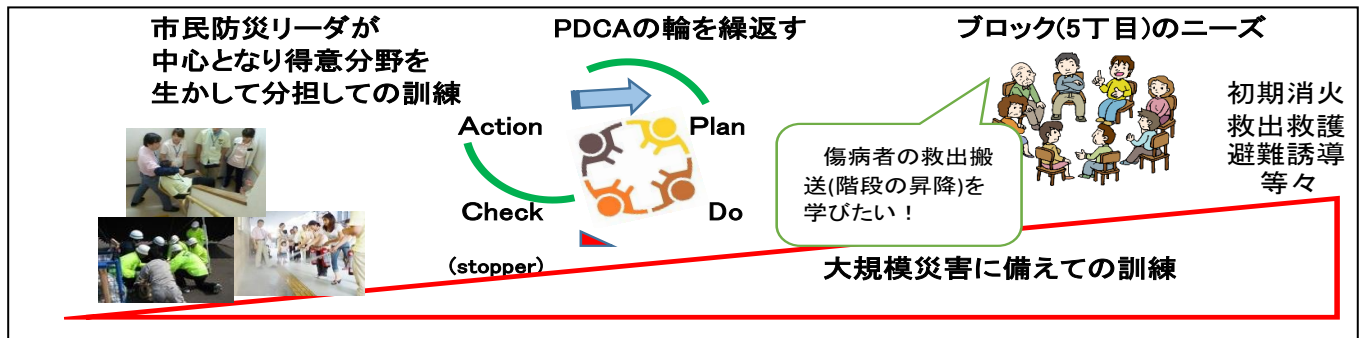
はじめに

阪神・淡路大震災では広域的な災害が発生し、消防隊は分散され災害現場への到着が遅れました。この様な災害では、消防隊が到着するまでの間、地域住民が力をあわせ消火・救出救護等を行うことが被害を最小限に食い止められることが判りました。そのため

今回からのひよどり台防災訓練は、ひよどり台(1～5)丁目の各ブロックに於いて市民
*リーダが中心となり、その地域の居住者で安否確認や初期消火及び救出・救護活動などの初期対応ができる事を目指し、本年度は5丁目ブロックの皆様が主体となった『ブロック訓練』と共に、他ブロックの皆様が参加しての『合同訓練』の二段階方式として実施致します。そして以降の防災訓練もブロック訓練と合同訓練を繰り返しながら、総合防災訓練へつなげるステップアップを図りたいと考えます。

その為にも、お一人でも多くの皆様の参加を頂き、災害初期対応の修得を期待します。

*注記:ひよどり台に於ける市民防災リーダーの方々(添付資料No.1)参照(腕章をお渡し済み)



1・主催 ひよどり台防災福祉コミュニティ

2・今回の訓練参加対象

- ①ひよどり台5丁目ブロック各自治会・管理組合
『(4・5・7・8)団地 (西・北)市住 シルバーハイツ』の住民方(含 防災リーダー、防災担当)及び ひよどり台幼稚園の先生等
- ②ひよどり台(1～4)丁目ブロック自治会・管理組合の市民防災リーダー若しくは防災担当の方
- ③ひよどり台防災ジュニアチーム(含 引率の先生)
- ④防災福祉コミュニティ本部役員
- ⑤炊出し訓練等でお手伝いをして頂ける方々
- ⑥神戸市消防局北消防署の皆様(訓練の技術指導・助勢として)
- ⑦安心すこやか「クローパールーム」の皆様(協賛)

3・訓練実施日時

平成29年1月29日(日)10:00～12:00(雨天延期)

(5丁目ブロックは9:00～開始)

4・訓練想定内容

- ①宍粟市山崎断層を震源とし、ひよどり台地域は「震度5弱」の地震に見舞われ
- ②防災福祉Cは災害対策本部を立ち上げる。
- ③5丁目ブロックの防災担当役員は所轄内住民の安否確認を行い無事を確認するも近隣の「北市住」から初期消火と傷病者救出の応援要請が防コミ本部に入る。
- ④防コミ本部は自主防災災害対応として5丁目ブロック要員を北市住・広場へ集結させる。
- ⑤5丁目ブロック要員は北市住・広場において災害初期消火・救出訓練等を体得する。

5・訓練実施場所 ひよどり台5丁目ブロック及び北市住59号棟前中央広場

5-1 ブロック訓練 [安否確認と災害要員要請]の実施

ステップ1 ひよどり台5丁目ブロック各自治会・管理組合

『(4・5・7・8)団地 (西・北)市住 シルバーハイツ ひよどり台幼稚園』にて実施
確認の手段:拡声器、非常ベル、タオルなどでの旗印、各戸呼掛け、管理会社等々

5-2 合同訓練 [初期消火・傷病者搬出]の実施

ステップ2 北市住59号棟前中央広場に集結の後、災害初期消火・救出訓練を行う

消火器取扱 傷病者の運び方(階段の昇降)

仮設トイレ組立 炊出し(トン汁)

*5丁目ブロックの大半は中層集合住宅でありメインテーマとして

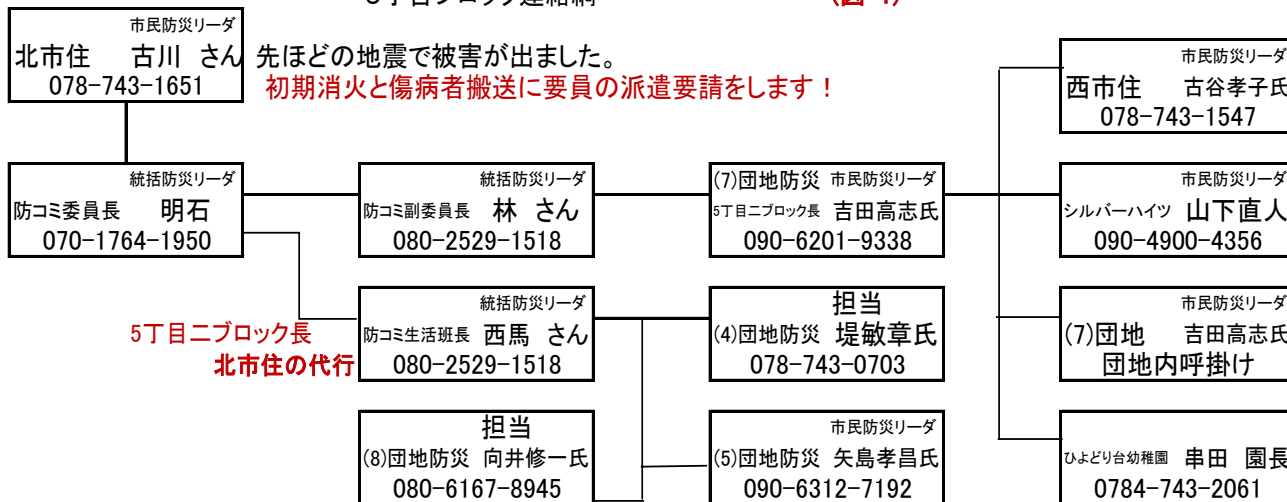
傷病者の救出搬出(階段の昇降)を学びたいと考えます。

ひよどり台5丁目ブロックの訓練タイムスケジュール

8:00	広報車で地域住民に防災訓練への参加の呼びかけを行う。 交流プラザ屋上拡声器でも広報、	防コミ本部/連合自治会 蔵本・林・明石
9:00	災害市山崎断層地震発生 (ひよどり台地域震度5) 各自身を守る行動:姿勢を低く、頭を守り、動かない=シェイクアウト訓練1分間の実施	
9:05	ひよどり台5丁目ブロック各自治会・管理組合 『(4・5・7・8)団地 (西・北)市住 シルバーハイツ ひよどり台幼稚園』 安否確認を実施 確認の手段:拡声器、非常ベル、タオルなどでの旗印、各戸呼掛け等々 北市住以外は異常なしを確認	
9:15	防コミ 災害対策本部を立上げ (ブロック訓練の為、北市住59号棟前設置する)	防コミ本部役員集合 長机は防コミ用意
9:25	北市住より防コミ対策本部 明石(委員長)電話(070-1764-1950) 初期消火と傷病者救出の応援要請が入る	北市住() 防コミ(明石)
9:30	防コミ対策本部→5丁目ブロック各自治会・管理組合へ応援要請を電話 連絡網は(図-1)参照	防コミ ひよどり台5丁目ブロック
10:00	ステップ2 合同訓練 ①ひよどり台5丁目ブロック各自治会・管理組合 ②ひよどり台(1~4)丁目ブロック自治会・管理組合 ③ひよどり台防災ジュニアチーム ④ } 北市住 集合完了	各団体は参加人数 を把握し報告
10:05	個別訓練の開始 各団体は参加人数を防コミ対策本部へ報告 防災JrTは人数集計を行う(避難者受入訓練)	
10:10	消火器取扱訓練 防災リーダーが一般希望者を指導 (訓練用水消火器) 初期消火体験 オイルパン火災消火訓練 (実機消火器)	訓練消火器は 防コミと消防署にて 用意
10:50	消防署より防災リーダーを指導頂く 傷病者の運び方訓練 防コミが防災JrTを指導 簡易トイレ組立	防コミは簡易トイレ (基) 用意する
11:30	消防署より防災リーダーを指導頂く 傷病者の運び方体験 訓練人形を5階→地上へ (棟3階段を使用) 簡易トイレの紹介	搬送用パイプ椅子と テーブルチェアは 北市住より借用 訓練用人形を 消防署に依頼
12:00	[[炊出し試食体験]] 炊出しは地域住民、小中学校PTAに依頼 [[防コミよりクラッカー、ツナ缶を提供]] 解散 広場の後片付け	
メモ欄		

5丁目ブロック連絡網

(図-1)



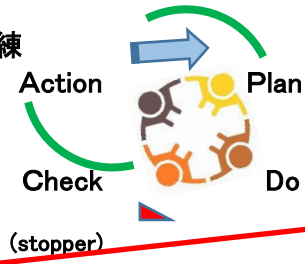
先ほどの地震で被害状況は有りませんか？ A:被害はありません

北市住から初期消火と傷病者搬送に要員の要請が入りました。
周囲の安全を確保して北市住59号棟前に要員を派遣してください。
A:[訓練に参加可能な皆さんを引率します]

市民防災リーダーが
中心となり得意分野を
生かして分担しての訓練



PDCAの輪を繰り返す



ブロック(5丁目)のニーズ



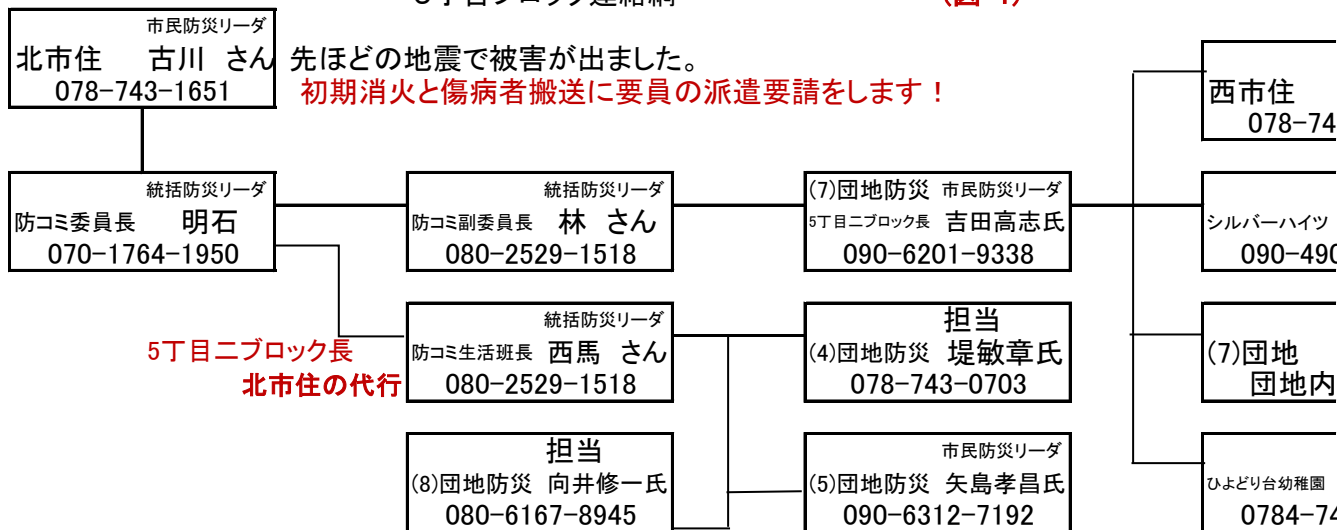
初期消火
救出救護
避難誘導
等々

傷病者の救出搬送(階段の昇降)を
学びたい!

大規模災害に備えての訓練

5丁目ブロック連絡網

(図-1)



先ほどの地震で被害状況は有りませんか？ A:被害はありません

北市住から初期消火と傷病者搬送に要員の要請が入りました。
 周囲の安全を確保して北市住59号棟前に要員を派遣してください。
 A: [訓練に参加可能な皆さんを引率します]

市民防災リーダー
古谷孝子氏
3-1547

市民防災リーダー
山下直人
00-4356

市民防災リーダー
吉田高志氏
呼掛け

串田 園長
13-2061